

# 「デジタル放送研究会'2」活動報告

藤吉洋一郎<sup>1</sup>・天野 篤<sup>2</sup>

<sup>1</sup> 大妻女子大学 文学部コミュニケーション文化学科

<sup>2</sup> アジア航測株式会社 事業推進本部営業統括部・独立行政法人防災科学技術研究所 防災システム研究センター

学会では、会員の研究上の交流と協力の促進を目的として、2004年11月から2年間にわたった「デジタル放送研究会」に続き、2007年4月より1年間の予定で、「デジタル放送研究会2」の研究活動を実施している。

いずれも、学会および(財)放送文化基金から助成・援助を受けたもので、紙面を借りて御礼申し上げる。

## ▶ 研究の目的

第2次の研究目的は、次のとおりとした。

地上デジタル「放送」と携帯電話をはじめとする「通信」の両メディアの特性を生かした最適な災害情報伝達の可能性を探る。

## ▶ コアメンバー

藤吉洋一郎(代表)、大西勝也、小田貞夫、加藤宣幸、川端信正、蔡 垂功、桜井美菜子、鷹野 澄、田代大輔、谷原和憲、東方幸雄、中村 功、中村信郎、水上知之、天野 篤(幹事)

## ▶ 活動状況

現在までの研究会活動状況を、表-1に示す。学会員に公開して都内で開催した勉強会が4回、見学会が2回、そしてコアメンバーら有志で、2007年新潟県中越沖地震発生を受けた新潟県下(別稿)と、国土交通省関東地方整備局荒川下流河川事務所が板橋区内で実施した避難訓練時の2度、現地調査を実施した。

勉強会や見学会では、主として通信による災害対策を題材にとりあげたが、遠く九州など各地から参加者を得、毎度、懇親会の席まで闊達で熱心な議論が交わされた。本学会の前身である「災害情報研究会<sup>\*</sup>」を思わせる雰囲気、10月19日には、廣井慧氏から最新鋭システムの説明を受けるなど、廣井脩先生らが創りあげられた集まりのDNAを受け継ぐ「研究上の交流と協力の促進」の場となったのではないかと自負している。

今後、3月にかけて引き続き国内外の現地調査を行い、2008年中に研究成果報告としてとりまとめて公表する予定である。

表-1 これまでの研究会活動一覧 (2008.2.24現在)

年月日	活動行事	会場	テーマ	講師	参加者
07年05月11日(金)	№1勉強会	河川情報センター	デジタル時代のメディアへの新たな河川情報提供について	河川情報センター 佐藤宏明氏	23名
07年06月11日(月)	№2勉強会	東京大学地震研究所	NTTドコモの防災への取り組み～携帯電話を活用した情報配信～	NTTドコモ 伊藤正憲氏ら	39名
07年07月13日(金)	№3勉強会	大井町きゅりあん	平時の地域コミュニティ形成のための情報共有基盤(eコミュニティプラットフォーム)を活用した自助・共助・公助の協調による災害対応(災害リスクガバナンス)に関する研究動向～ボランティアによる災害時要援護者の避難支援のための社会システムに関する実証実験報告を中心として～	防災科学技術研究所 長坂俊成氏ら	23名
07年08月03日(金)	№1見学会	ドコモ品川ビル	NTTドコモネットワークテクニカルオペレーションセンター視察	NTTドコモ 伊藤正憲氏ら	14名
07年09月12日(水)	№1現地調査	新潟市・長岡市内	長岡市役所・北陸地方整備局・NHK新潟放送局・住民安全ネットワークジャパン		4名
07年10月19日(金)	№4勉強・№2見学会	NTTさいたま新都心ビル	NTTグループの防災対策～災害時の情報通信技術～ NTT全国ネットワークオペレーションセンター視察	NTT東日本 東方幸雄氏ら	21名
08年02月24日(日)	№2現地調査	板橋区立志村小学校	携帯ハザードマップによる避難訓練 携帯端末による洪水ハザードマップ実証実験の体験		3名
08年03月13日(木)	№3現地調査	韓国ソウル市内	「CBS海外事情」韓国(KTF)先進事例取材	(予定)	9名
08年03月20日(木)	№4現地調査	大阪府堺市内	堺市内「大和川避難訓練時地上デジタル放送実証実験放送」視察	(予定)	(未定)

### ※ ～災害情報研究会～ 趣意書

近年における都市防災対策のキーワードは、「災害情報」にある。災害発生時に最も重要なことは、いかに災害・防災情報を収集・加工・伝達するかであり、複雑化する都市災害の中で、その重要性は益々高まりつつある。

はからずも昨年の台風19号災害や今年の2月2日東京震度5の地震発生時に、災害情報のあり方が問われたことは記憶に新しい。

「災害情報研究会」は、こうした問題意識に基づき、災害防災情報の発信機関と伝達機関が一同に会し、来たるべき大規模地震災害時における災害情報のあり方を検討・研究することを目的とするものである。

関係各機関からの積極的な参加をお願いするものである。

平成4年6月22日

「災害情報研究会」発起人

・東京大学社会情報研究所教授 廣井 脩  
・SBS 静岡放送報道部部長 川端 信正  
・株式会社づくり計画研究所所長 渡辺 実